

魅力と活力にあふれるまちづくり

文化施設の整備



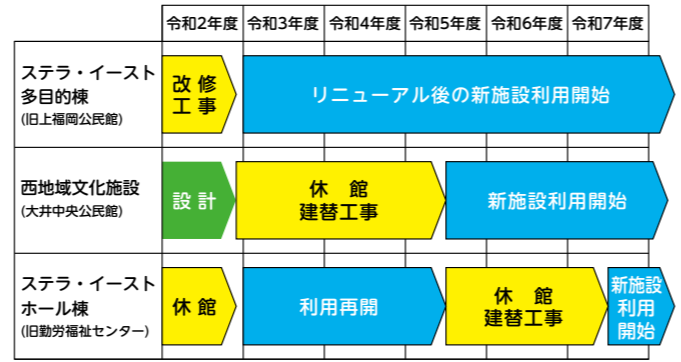
リニューアルしたステラ・イースト多目的棟



整備が始まる西文化施設のイメージ

平成30年度から進めてきた文化施設整備事業の第1弾として、「ステラ・イースト多目的棟」が4月にリニューアルオープンしました。DIYルームや音楽スタジオ、ダンススタジオなど様々な機能を備えた活動の場所を提供します。

また、その完成に続き、今年度から大井中央公民館に代わる西地域文化施設の工事に着手します。文化芸術、生涯学習、図書館といったそれぞれの特徴が融合し、文化の香り高く、人が集まり、ふらっと訪れてみたいと思う施設を目指します。



整備スケジュール

企業誘致の推進

国道254号バイパスのふじみ野市域内沿道に新たな産業団地を創出します。産業団地の整備は、企業誘致による市の自主財源の確保と雇用の創出が期待されます。早期に企業誘致を図るため土地区画整理組合への支援と協議を進めます。

公園やスポーツ施設の改修

これまでの体育館や運動公園などスポーツ施設の整備により、各種スポーツに親しんでいただく環境が整いました。今年度も一部改修を行います。

また西ノ原中央公園の複合遊具の更新を行います。

市民が主体のまちづくり

タウンミーティングの開催

市長に就任して以来、政治信念として毎年度欠かさずに行ってまいりましたが、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各自治組織の会長さんと懇談を行いました。

今後、市民の皆さんの安全を第一に考え、従来通りの開催は残念ながら当分の間見合わせ、開催方法等を含め検討を進めてまいります。



タウンミーティングの様子

高畑ひろし後援会

〒356-0004 ふじみ野市上福岡1-11-2 [電話]263-0386 [FAX]263-0306
高畑ひろしホームページ <http://h-takahata/>

※この市政報告は、高畑ひろしの活動報告であり、ふじみ野市の公式発表ではありません。



討議資料

ふじみ野市政報告

ふじみ野市長

た か は た

高畑ひろし



令和3年5月発行 高畑ひろし後援会 <http://h-takahata.jp>

新型コロナウイルス感染症対策

～見えない敵から市民の命と生活を守る～



新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、長きにわたり我慢と辛抱の連続が続いております。そのような中、市民の皆様におかれましては、さまざまな自粛や感染予防対策にご理解、ご協力をいただいておりますこと心から感謝申し上げます。

私たちは今、100年に一度ともいわれる、いまだかつてない大きな困難と向き合っています。私は、政治と行政の原点は「市民の命を守ること」だと考えています。この困難を乗り越え、「何としても、ふじみ野市を守り抜きたい」引き続き、感染症対策に全力で取り組んでまいります。

特に、医師会の先生方をはじめとする関係者のご協力のもと集団免疫の確立に向けてワクチン接種を進めてまいります。

そして、何より、この感染症の終息に向けて大切なことは、「自らを守り、大切な家族や友人を守っていく」この思いのもと「マスクの着用」「手洗い、うがいの励行」「三密の回避」などの基本的な対策を徹底してゆくことが重要であると思います。

市民の皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

コロナ関連の主な取り組み

- 特別定額給付金
- 特別出産給付金
- 小規模事業者に対する支援金
- プレミアム付き商品券
- PayPayポイント還元キャンペーン
- 持続可給付金等の申請サポート
- 自治組織へのコロナ対策補助金
- 水道料金の2か月分減免
- GIGAスクール用パソコン購入
- 生活困窮者住居確保給付金
- ひとり親世帯臨時特別給付金
- 民間保育所等感染対策補助金
- ひとり親家庭等緊急支援給付金
- 高齢者等へのPCR検査費用助成



新型コロナウイルス対策の予算

令和2年度の補正予算などにおいて、総額約139億円の感染防止対策や生活支援、経済対策などの予算を計上し、令和3年度に執行するものについては、予算の繰越しを行いました。

令和3年度の当初予算では主にワクチン接種の予算を計上しており、今後も必要な対策については、補正予算を編成し、十分な対策を講じて行きます。

令和
3年度
当初予算

約415億円の 一般会計予算がスタート

子ども優先のまちづくり

小中学校の体育館にエアコン設置



エアコン設置や改修工事が始まる体育館

教育の重要な施設でもあり、また災害時には避難所となる、小中学校の体育館の機能を向上させるため、エアコンを設置します。また、併せてLED照明への更新とトイレの洋式化、床や屋根の改修を行います。

小中学校の大規模改修工事の継続



工事中の校舎

小中学校の老朽化した、建物や設備を改修するため、計画的に大規模改修工事を行います。

今年度は、西小学校、さぎの森小学校の工事と鶴ヶ丘小学校の設計を行います。

外国語やICT教育の推進

国際理解教育を推進し、外国語による表現力及びコミュニケーション能力の育成を図ります。

また、ICTを活用した情報教育の推進を図り、社会構造が大きく変化して行く社会の中をたくましく生きていける、社会の担い手の育成を目指します。

放課後児童クラブの整備と給食の提供

放課後の留守家庭児童の健全な育成の場の環境整備を図るため、老朽化した放課後児童クラブの建替えを行います。今年度は、大井放課後児童クラブの工事を行います。

また、夏休み期間中の保護者の負担軽減と、栄養バランスの摂れた昼食を提供するため、学校給食センターで調理した給食を希望者に提供します。



建替後の鶴ヶ丘放課後児童クラブ

保育園の増設・運営支援

待機児童対策として、これまでも認可保育園の増設、と開園後の運営支援を行ってきましたが、さらに1園の開園に向けて、今年度は整備の補助を行います。

引き続き、運営に対する補助を行い、質の高い保育の提供、多様な子育て支援ができるよう安定した園の運営を支えます。



整備支援を行った認可保育園

誰もが健やかに暮らせるまちづくり

介護予防対策

これまでの取組みにより効果が芽生え始めている介護予防を加速させるため、今年度に行う大井総合福祉センターの空調設備更新と併せて、フロア部分を改修し、介護予防の西地域の拠点として整備し、介護予防センターと連携をとりながら介護予防のさらなる推進を図ります。



介護予防センター

子どもの貧困対策

今年度より「第2期ふじみ野市子どもの未来応援プラン」がスタートします。効果が現れている「子どもの学習・生活支援事業」を継続し、教育と福祉の連携を図りながら総合的に教育支援を行うとともに、ジョブスポットふじみ野と連携した就労支援のほか、新たな取組としてひとり親家庭などが利用できるフードパントリー事業を社会福祉協議会と連携して展開します。

基幹相談支援センターの設置

障がいがある方々のニーズが多様化している状況を踏まえて、社会福祉士や精神保健福祉士などの専門職を配置し、高度で専門的な相談支援を行うとともに、地域における相談支援体制の強化を図るため「基幹相談支援センター」を設置します。

安全・安心のまちづくり

上福岡駅東口駅前広場の整備

歩行者の安全確保を最優先として橋上駅舎からサンロードへとつながる歩道橋の整備が今年の7月に完成する予定です。また、昨年度に駅前広場の未買収地のうち1件が取得できたことから、歩道橋整備とともに、取得した用地を含めた歩道の改修を計画しています。



歩道橋整備中の東口駅前広場

防災力の強化



防災倉庫

いつ起こるか分からない災害に備えて、市、市民及び自衛隊、警察、消防などの関係機関により全市をあげて実践型の総合防災訓練を実施します。併せて地域防災拠点に設置している防災倉庫の更新を行うほか自主防災組織の活動支援の補助を行い、地域防災力の強化を図ります。

調整池等の整備による雨水対策

江川流域都市下水路下流部の浸水被害の軽減を図るため、川越市と共同で内水対策として、本市川崎地区内に調整池及びポンプ場の整備計画を進めます。



整備が完了した西地域の調整池